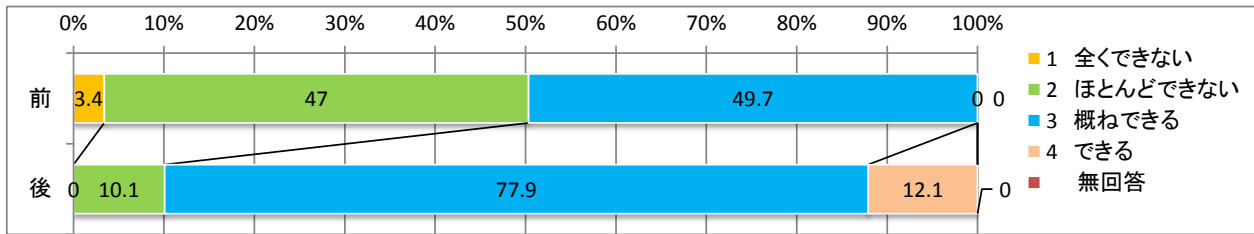


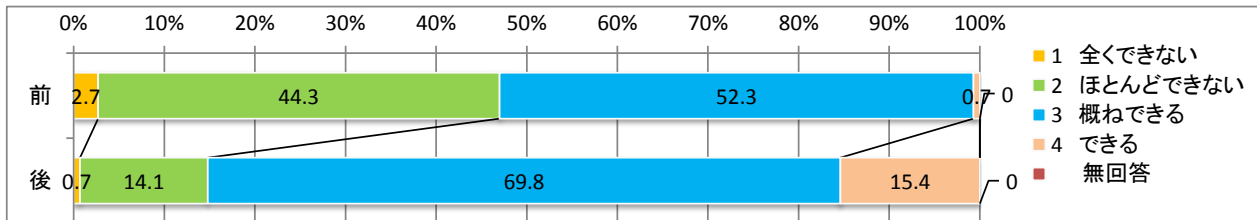
平成29年度介護支援専門員専門研修課程Ⅱ・更新研修(実務経験者) Aコース

科目名	①介護保険制度及び地域包括ケアシステムの今後の展開		
実施日	平成29年8月2日	受講者数	149名

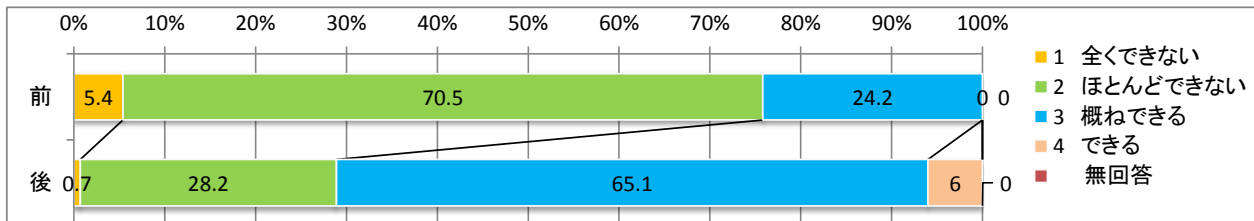
①介護保険制度等の改正の内容とその理由について説明することができる。



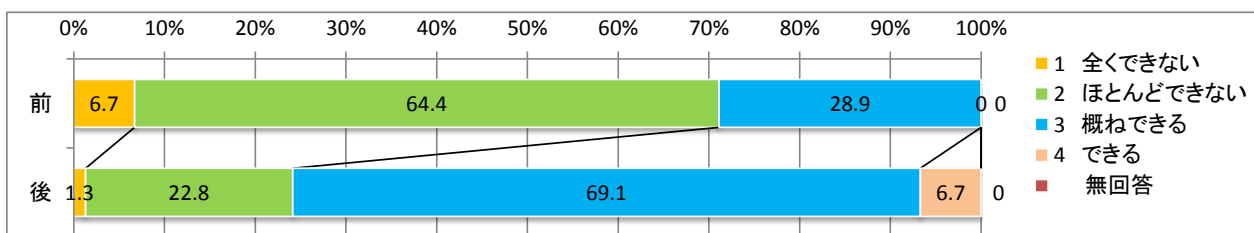
②地域の社会資源を活用としたケアマネジメントを実施できる。



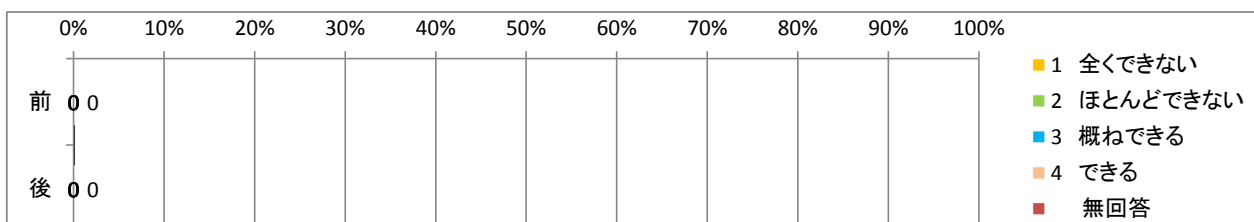
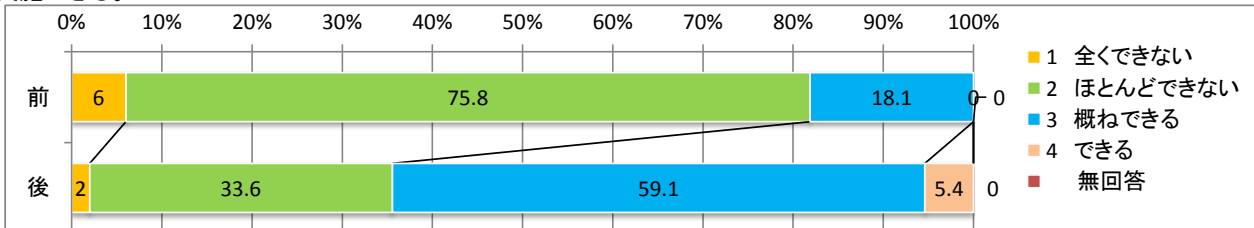
③地域包括ケアシステムの構築に向けて地域課題の解決における介護支援専門員が果たすべき役割を具体的に実施できる。



④介護保険制度の中での課題解決のために新たな社会資源と関連付けた対応を実施できる。



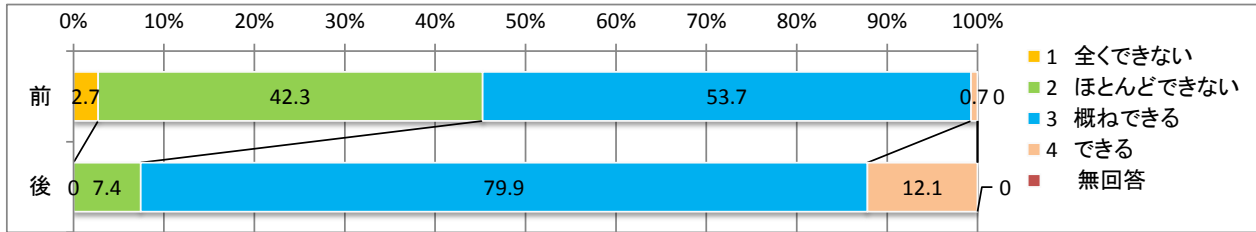
⑤地域包括ケアシステムの構築に向けた現状の取り組みや課題の解決のために介護支援専門員として具体的な行動を実施できる。



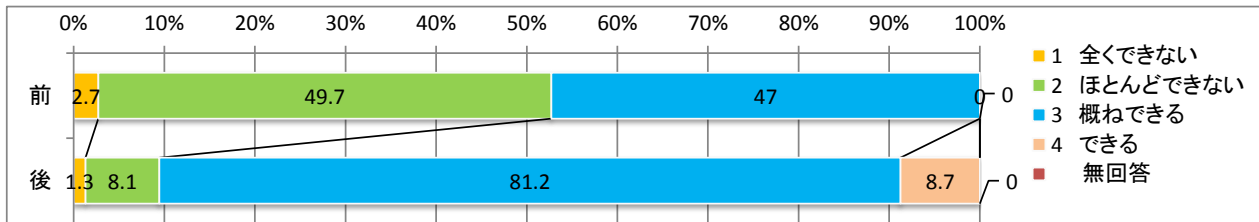
平成29年度介護支援専門員専門研修課程Ⅱ・更新研修(実務経験者) Aコース

科目名	②-1ケアマネジメントにおける実践事例の研究及び発表「リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例」		
実施日	平成29年8月18日	受講者数	148名

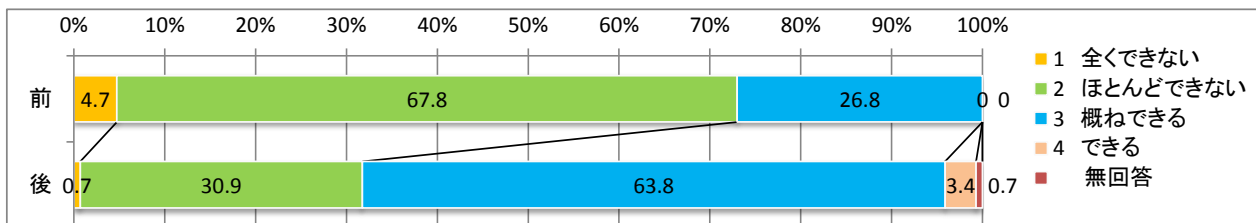
①リハビリテーション(口腔リハビリテーションを含む)福祉用具を組み入れた居宅サービス計画等の実践事例について意見交換を通して分析し、評価できる。



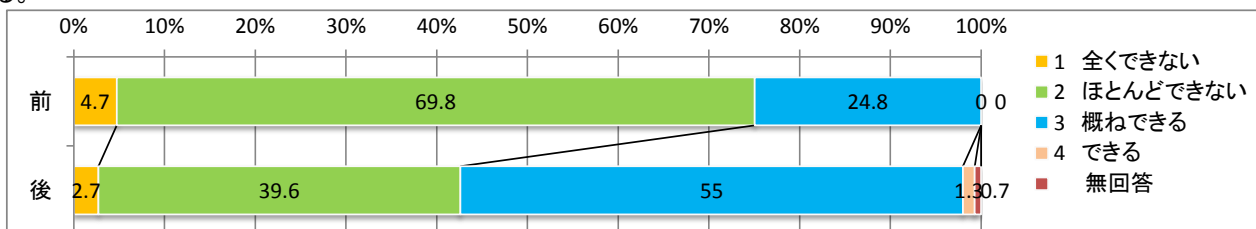
②分析し、評価した内容を受講者間で共有し、アセスメントや居宅サービス計画等の作成における留意点を判断できる。



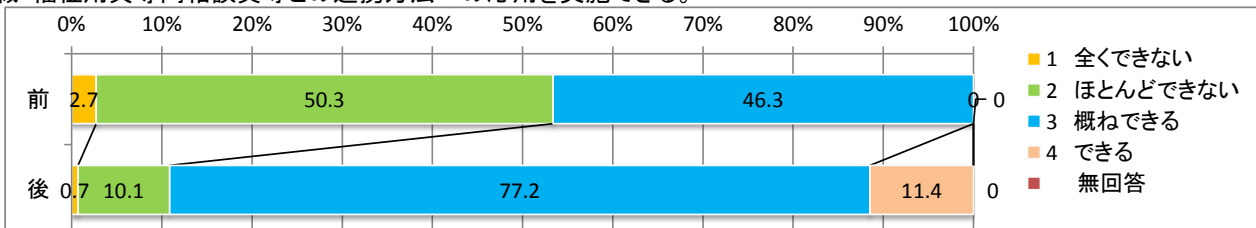
③ケアマネジメントの指針や根拠となる各種統計データを活用する等により、別の類似の事例等への応用を実施できる。



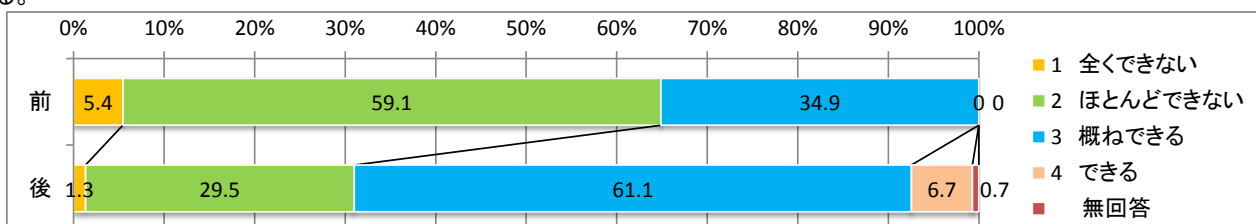
④ケアマネジメントの指針や根拠となる地域の各種統計データを必要に応じて活用することにより、他の事例へも応用できる。



⑤リハビリテーション(口腔リハビリテーションを含む)や福祉用具等に関する関連知識や歯科医師・リハビリテーション専門職・福祉用具専門相談員等との連携方法への応用を実施できる。



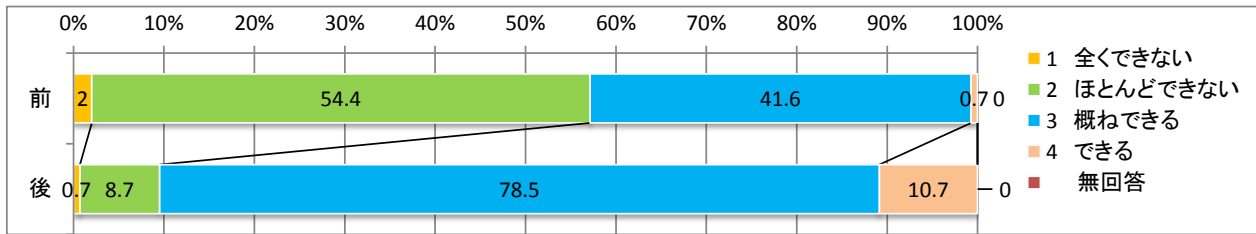
⑥リハビリテーションや福祉用具等の地域の社会資源(インフォーマルサービス等)を活用したケアマネジメントを実施できる。



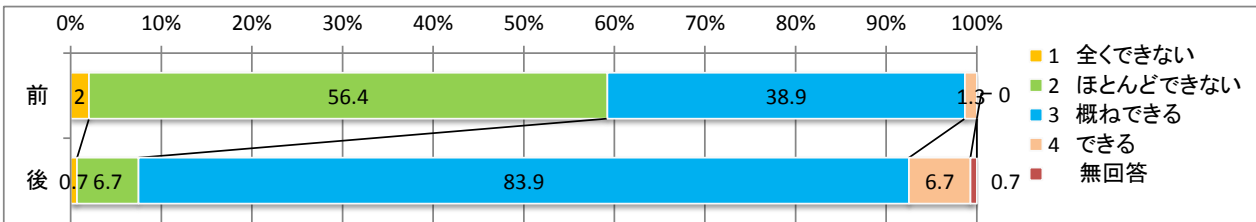
平成29年度介護支援専門員専門研修課程Ⅱ・更新研修(実務経験者) Aコース

科目名	②-2ケアマネジメントにおける実践事例の研究及び発表「看取り等における看護サービスの活用に関する事例」		
実施日	平成29年9月13日	受講者数	147名

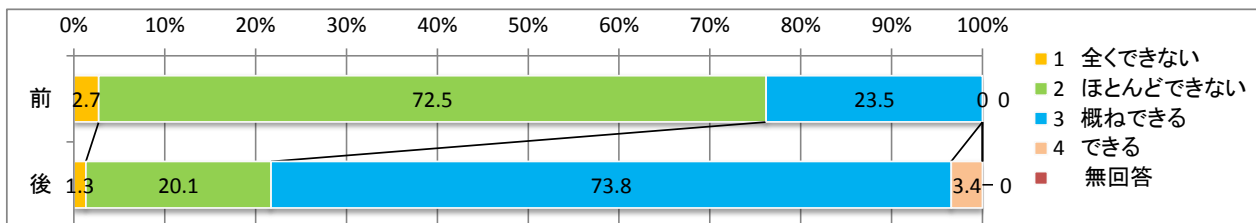
①看護サービスを組み入れた居宅サービス計画等の実践事例について意見交換を通して分析し評価できる。



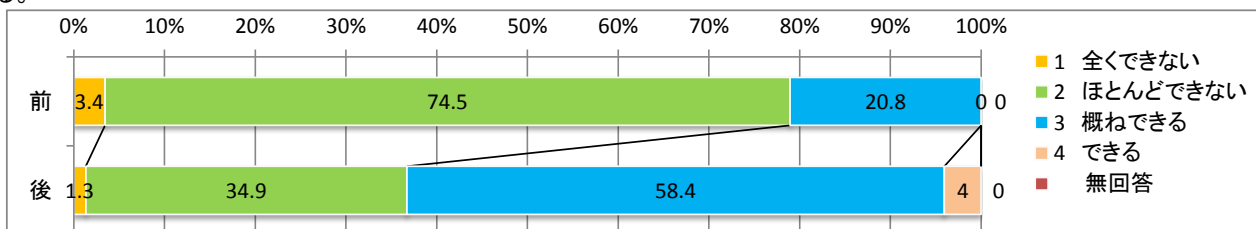
②分析し評価した内容を受講者間で共有し、アセスメントや居宅サービス計画等の作成における留意点を判断できる。



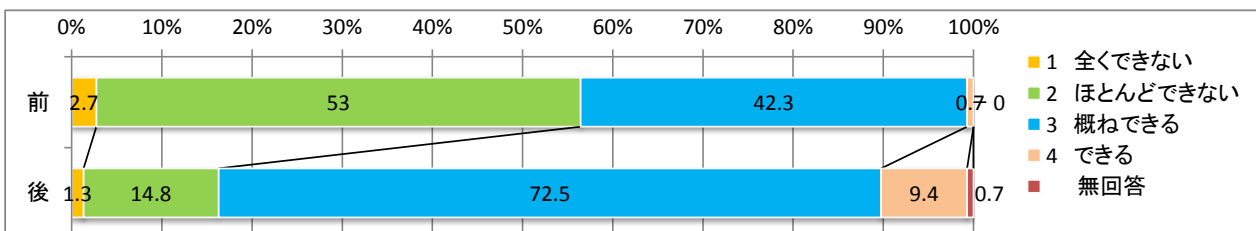
③ケアマネジメントの指針や根拠となる各種統計データを活用する等により、別の類似の事例等への応用を実施できる。



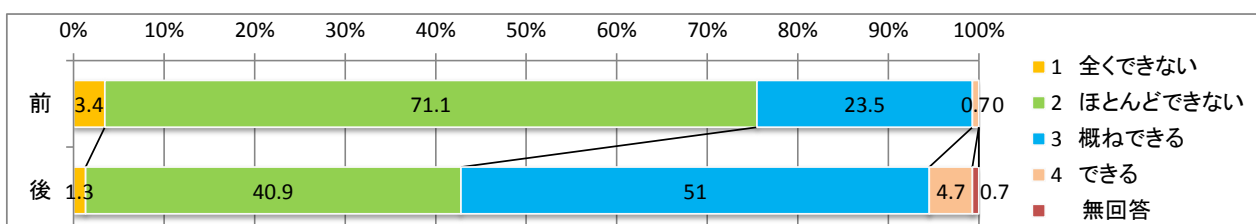
④ケアマネジメントの指針や根拠となる地域の各種統計データを必要に応じて活用することにより、他の事例へも応用できる。



⑤看取り等を含む看護サービスを活用するにあたって各種知識や医師、看護師等との連携方法への応用を実施できる。



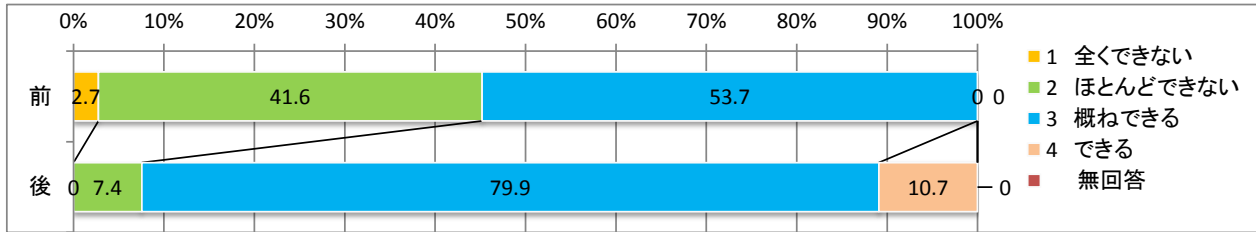
⑥看取り等を含む看護サービスの地域の社会資源(インフォーマルサービス等)を活用したケアマネジメントを実施できる。



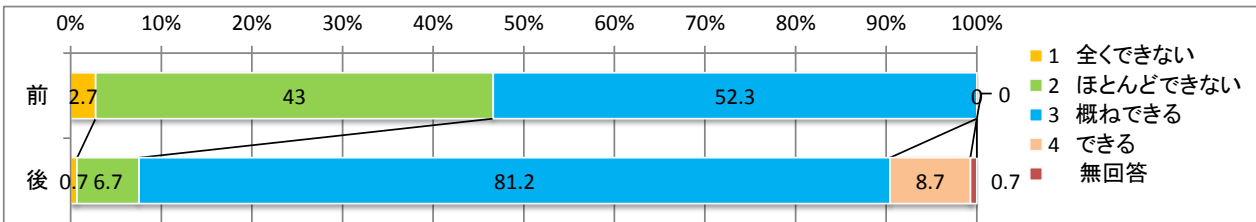
平成29年度介護支援専門員専門研修課程Ⅱ・更新研修(実務経験者) Aコース

科目名	②-3ケアマネジメントにおける実践事例の研究及び発表「認知症に関する事例」		
実施日	平成29年8月21日	受講者数	146名

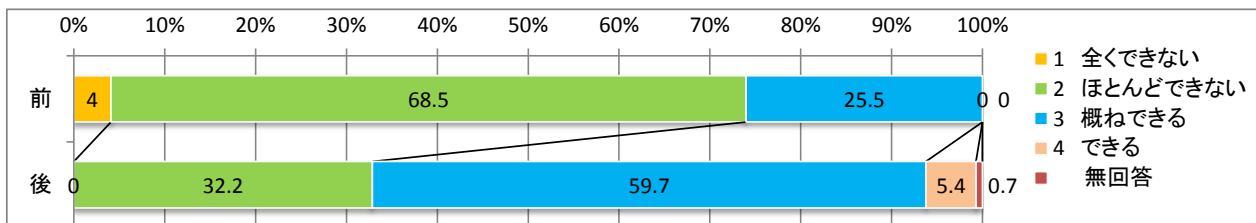
①認知症である要介護者等の居宅サービス計画等の実践事例について意見交換を通して分析し評価できる。



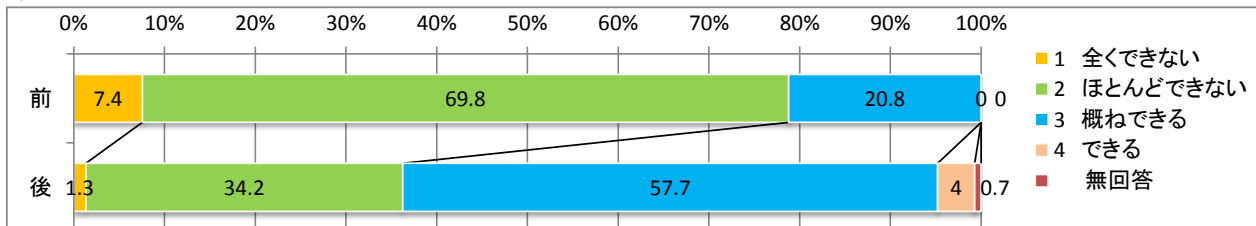
②分析評価した内容を受講者間で共有し、アセスメントや居宅サービス計画等の作成における留意点を判断できる。



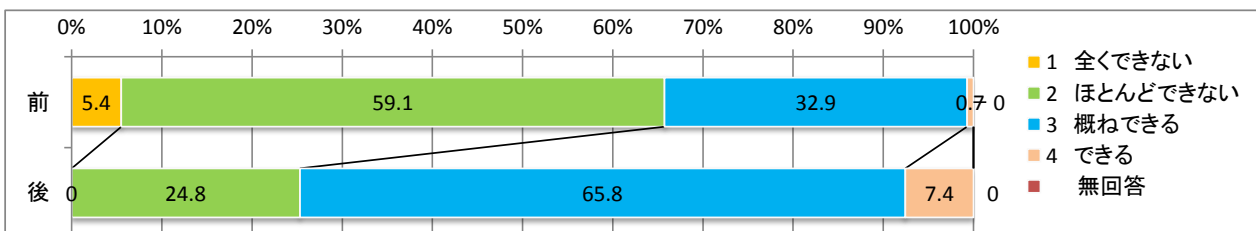
③ケアマネジメントの指針や根拠となる各種統計データを活用する等により、別の類似の事例等への応用を実施できる。



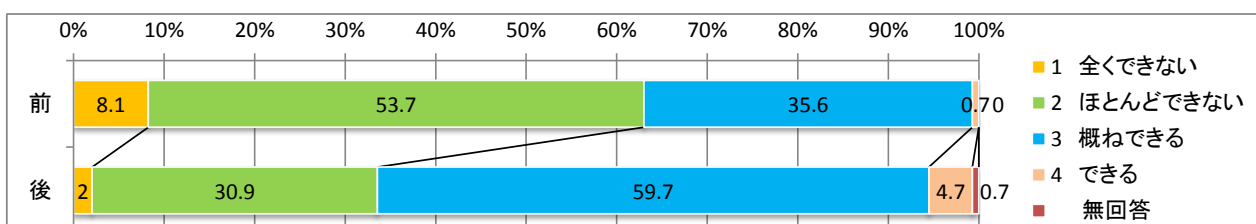
④ケアマネジメントの指針や根拠となる地域の各種統計データを必要に応じて活用することにより、他の事例へも応用できる。



⑤医療職をはじめとする多職種や、地域住民との連携方法への応用を実施できる。



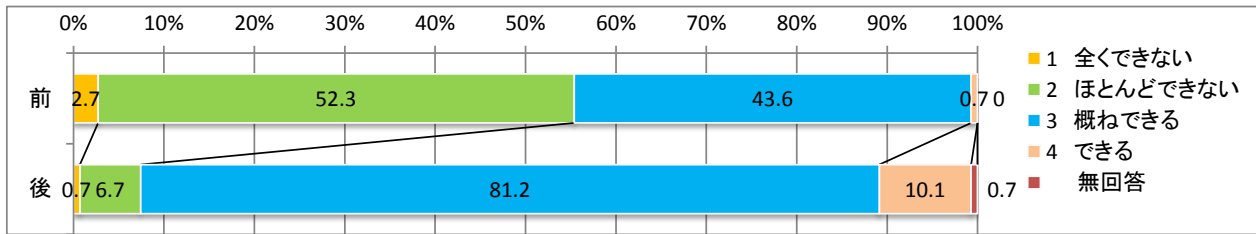
⑥地域の社会資源(インフォーマルサービス等)を活用したケアマネジメントを実施できる。



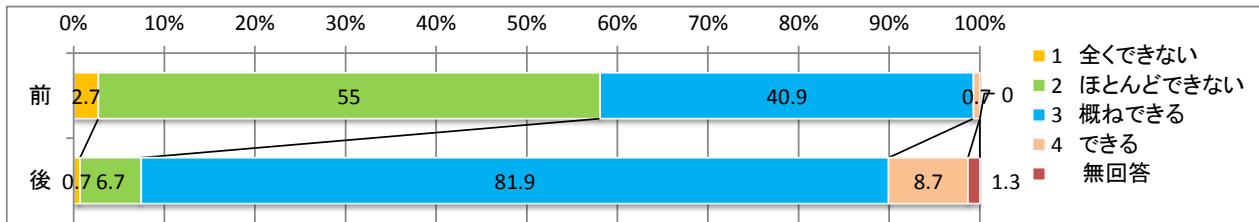
平成29年度介護支援専門員専門研修課程Ⅱ・更新研修(実務経験者) Aコース

科目名	②-4ケアマネジメントにおける実践事例の研究及び発表「入退院時等における医療との連携に関する事例」		
実施日	平成29年9月20日	受講者数	148名

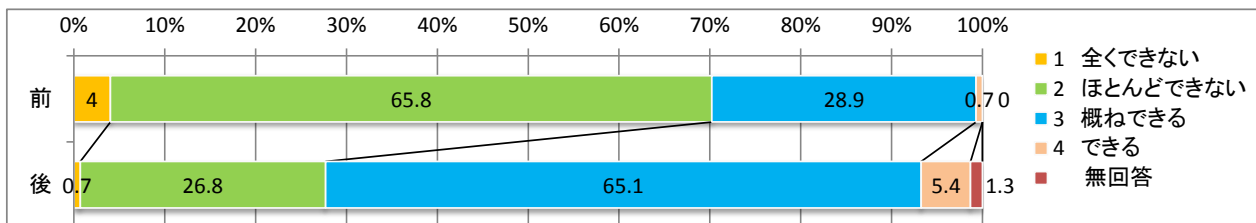
①入退院時におけるケースの居宅サービス計画等の実践事例について意見交換を通して分析し評価できる。



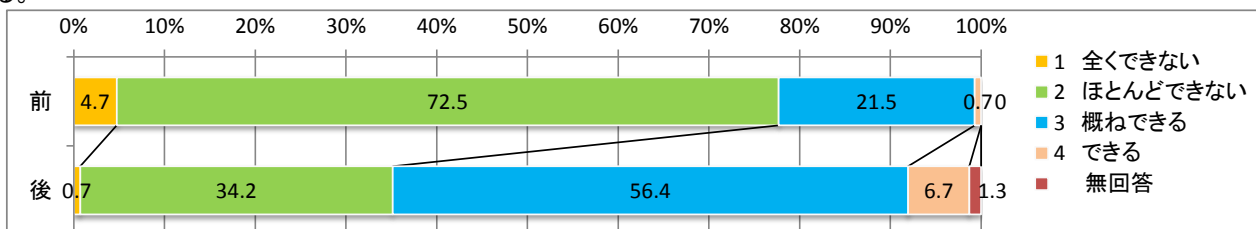
②分析し、評価した内容を受講者間で共有し、アセスメントや居宅サービス計画等の作成における留意点を判断できる。



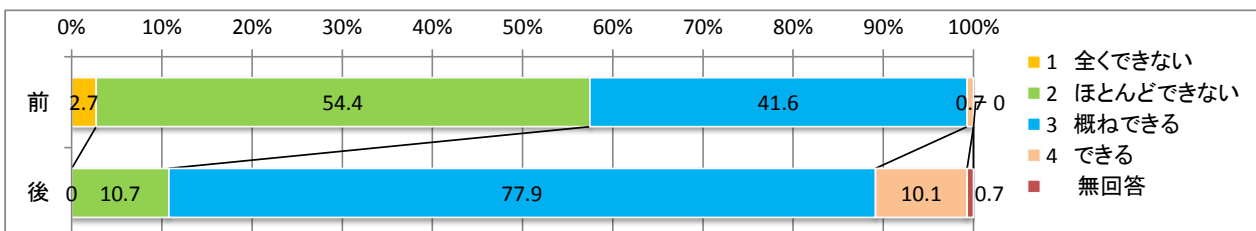
③ケアマネジメントの指針や根拠となる各種統計データを活用する等により、別の類似の事例等への応用を実施できる。



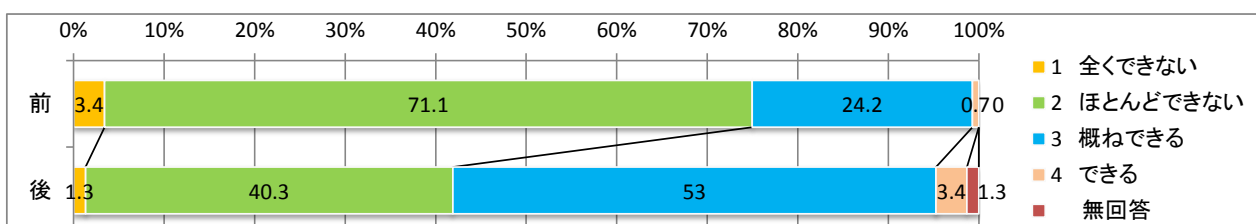
④ケアマネジメントの指針や根拠となる地域の各種統計データを必要に応じて活用することにより、他の事例へも応用できる。



⑤医療職をはじめとする多職種との連携方法への応用を実践できる。



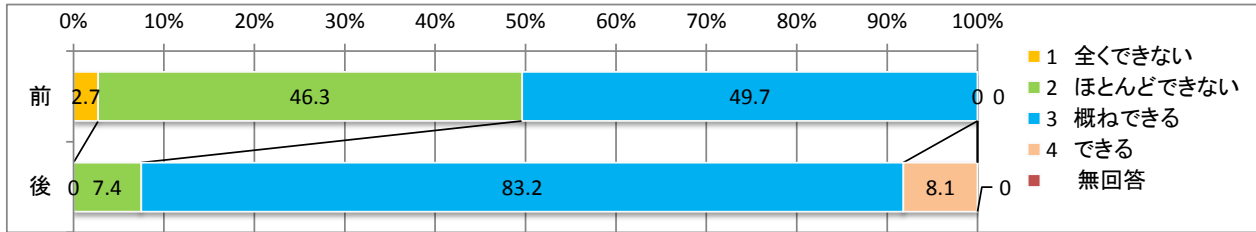
⑥地域の社会資源(インフォーマルサービス等)を活用したケアマネジメントを実践できる。



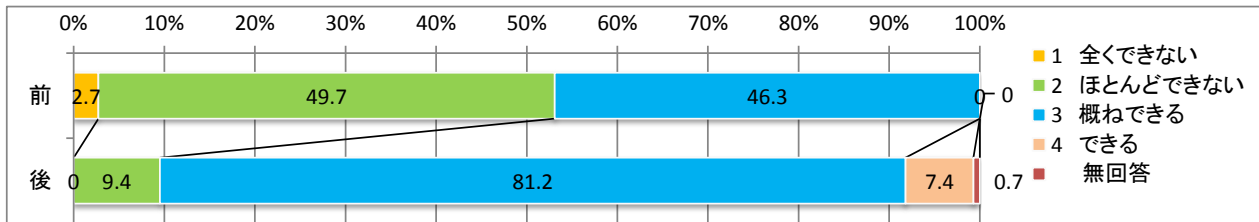
平成29年度介護支援専門員専門研修課程Ⅱ・更新研修(実務経験者) Aコース

科目名	②-5ケアマネジメントにおける実践事例の研究及び発表「家族への支援の視点が必要な事例」		
実施日	平成29年8月28日	受講者数	147名

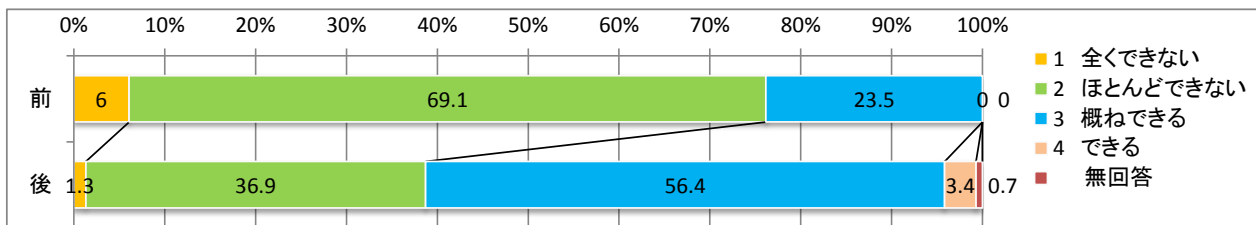
①家族支援が特に必要なケースの居宅サービス計画等の実践事例について意見交換を通して分析し評価できる。



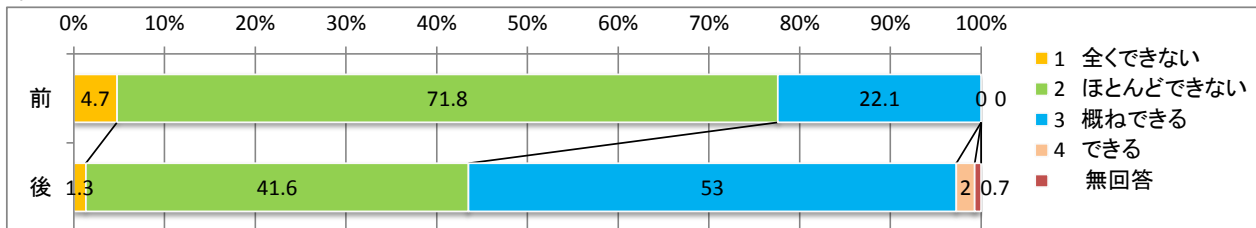
②分析し、評価した内容を受講者間で共有し、アセスメントや居宅サービス計画等の作成における留意点を判断できる。



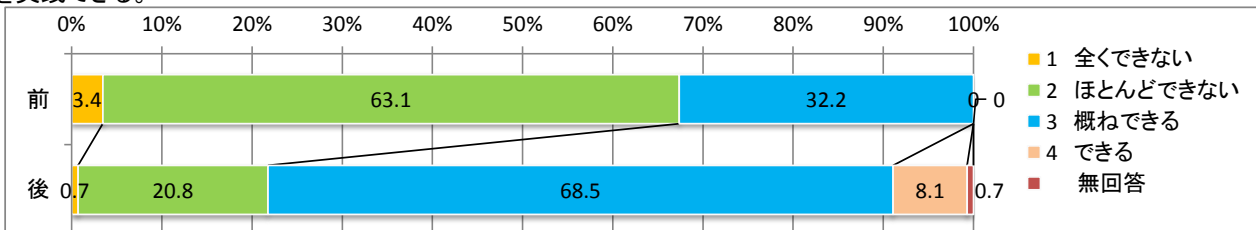
③ケアマネジメントの指針や根拠となる各種統計データを活用する等により、別の類似の事例等への応用を実施できる。



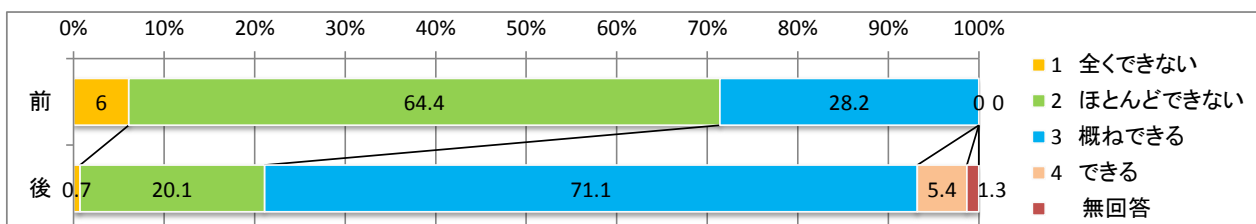
④ケアマネジメントの指針や根拠となる地域の各種統計データを必要に応じて活用することにより、他の事例へも応用できる。



⑤家族に対する支援にあたり、重要となる各種知識や関係機関、地域住民をはじめとする多職種との連携方法への応用を實踐できる。



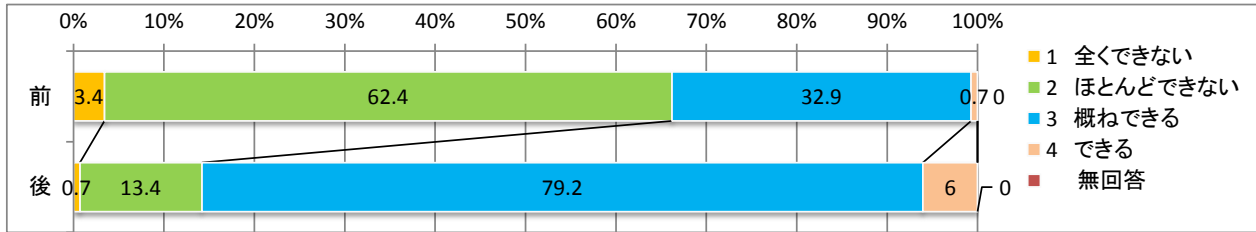
⑥地域の社会資源(インフォーマルサービス等)を活用したケアマネジメントを実施できる。



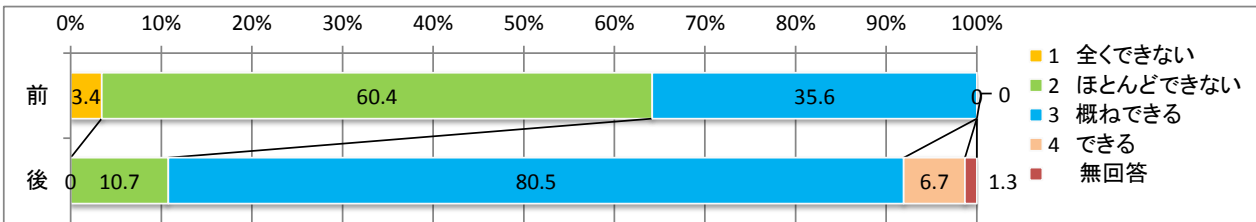
平成29年度介護支援専門員専門研修課程Ⅱ・更新研修(実務経験者) Aコース

科目名	②-6ケアマネジメントにおける実践事例の研究及び発表「社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例」		
実施日	平成29年9月25日	受講者数	148名

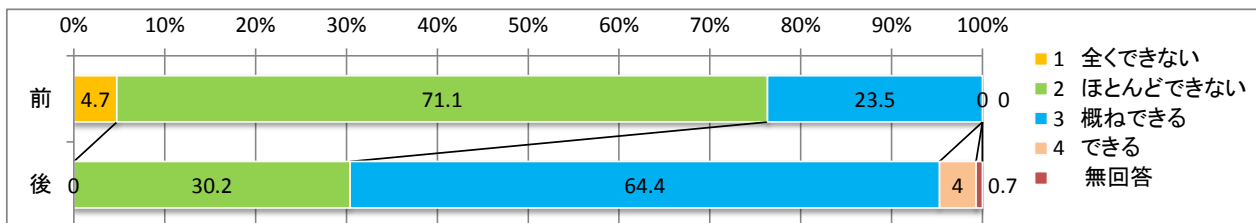
①他の制度(生活保護制度、成年後見制度等)を活用している事例、インフォーマルサービスを提供する事業者との連携が必要な事例等の居宅サービス計画等について意見交換を通して分析し評価できる。



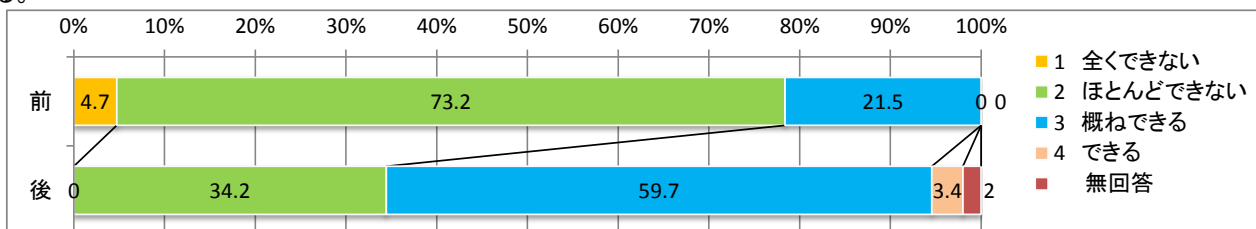
②分析し、評価した内容を受講者間で共有し、アセスメントや居宅サービス計画等の作成における留意点を判断できる。



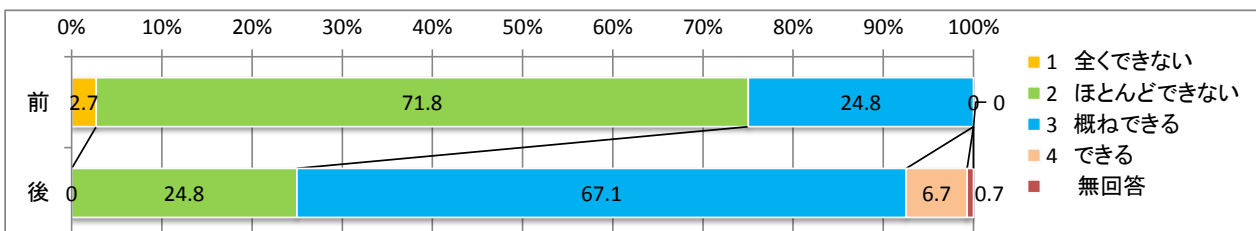
③ケアマネジメントの指針や根拠となる各種統計データを活用する等により、別の類似の事例等への応用を実施できる。



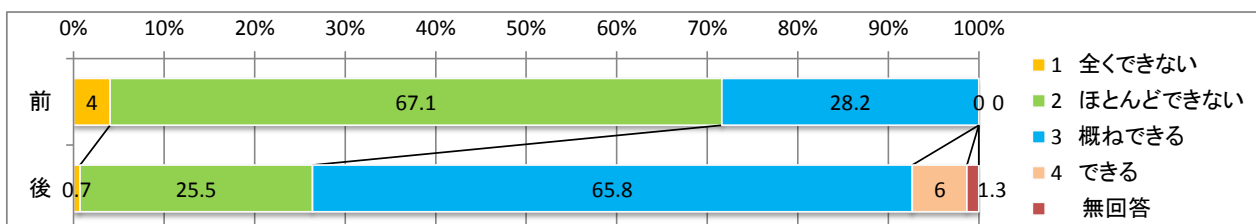
④ケアマネジメントの指針や根拠となる地域の各種統計データを必要に応じて活用することにより、他の事例へも応用できる。



⑤他の制度を活用するにあたり重要となる各種知識や関係機関、多職種との連携方法に活用できる。



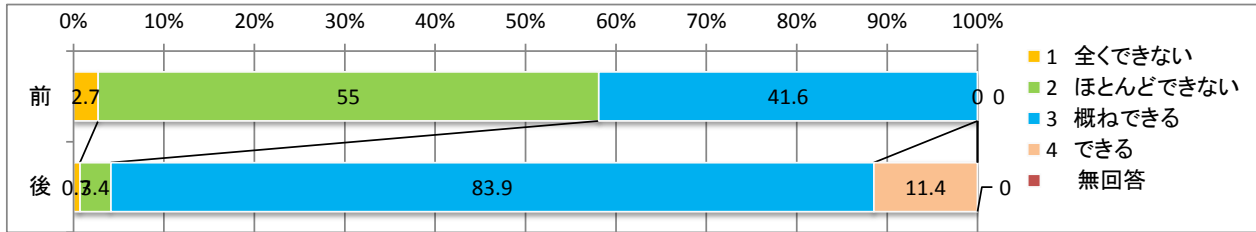
⑥地域の社会資源(インフォーマルサービス等)を活用したケアマネジメントを実施できる。



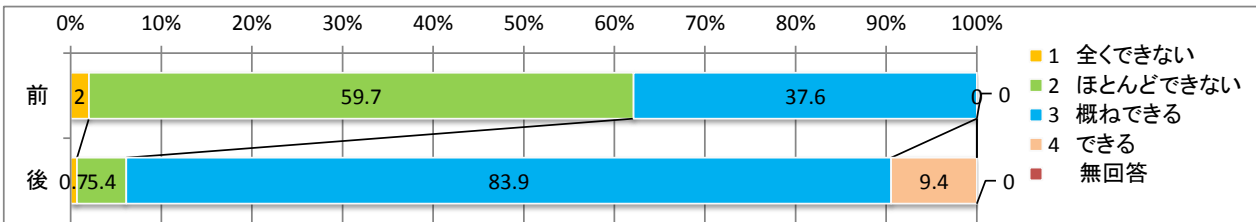
平成29年度介護支援専門員専門研修課程Ⅱ・更新研修(実務経験者) Aコース

科目名	②-7ケアマネジメントにおける実践事例の研究及び発表「状態に応じた多様なサービス(地域密着型サービスや施設サービス等)の活用に関する事例」		
実施日	平成29年9月4日	受講者数	148名

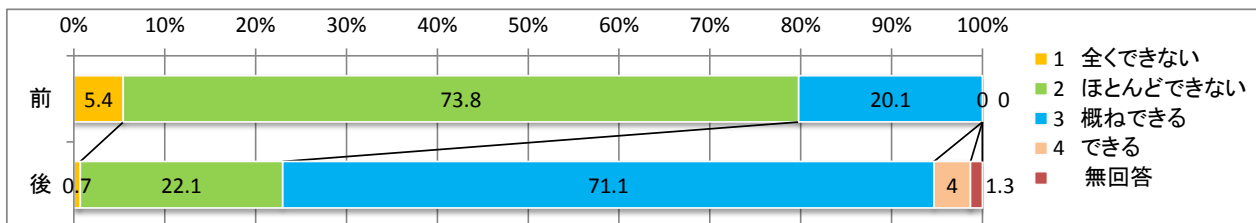
①地域密着型サービス等の多様なサービスを活用している事例等の居宅サービス計画等について意見交換を通して分析し評価できる。



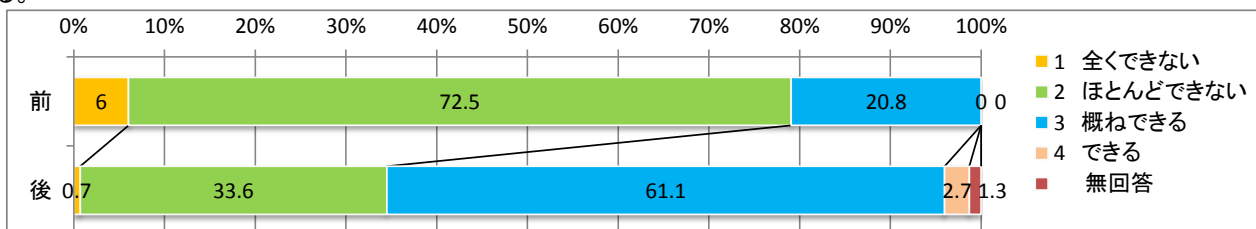
②分析し、評価した内容を受講者間で共有し、アセスメントや居宅サービス計画等の作成における留意点を判断できる。



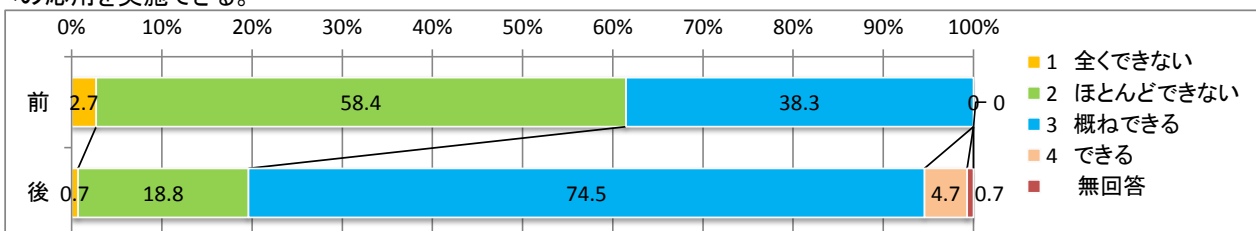
③ケアマネジメントの指針や根拠となる各種統計データを活用する等により、別の類似の事例等への応用を実施できる。



④ケアマネジメントの指針や根拠となる地域の各種統計データを必要に応じて活用することにより、他の事例へも応用できる。



⑤状況に応じて多様なサービスを活用するにあたり重要となる各種知識や関係機関・介護サービス事業者との連携方法への応用を実施できる。



⑥地域の社会資源(インフォーマルサービス等)を活用したケアマネジメントを実施できる。

